

被ばく年齢ごとの生涯リスク



広島長崎の原爆生存者の調査結果

100ミリシーベルト (mSv) での急性被ばくによる推定

被ばく時 年齢	性	被ばくがない時の 発がんリスク (A) (%)	被ばくによる 過剰な生涯リスク※ (B) (%)	被ばくがある時 の発がんリスク (A+B) (%)
10歳	男	30	2.1	32.1
	女	20	2.2	22.2
30歳	男	25	0.9	25.9
	女	19	1.1	20.1
50歳	男	20	0.3	20.3
	女	16	0.4	16.4

※被ばくした集団と被ばくしていない集団における生涯の間にながんで死亡する確率の差

10歳の男性が、被ばくしないときにはその後の生涯で**30%**の発がんの可能性があるが、100mSv被ばくすると、被ばくにより**2.1%**増加し、**32.1%**になると推定される。

出典：Preston *et al.*, Radiat Res, 160, 381, 2003